

## 建設機械・各種トラックの売買・輸出・リースのことならディーゼル通商へ

### 今月のディーゼルレポート DIESEL report

Meetsプラス第4号は、貿易向け車両についてのお話です。

貿易向け車両は、国によって車種・年式の需要が様々です。例えばフィリピンではいすゞフリーが人気ですが、年式の新しいものではなくP-、U-、KC-といった1996年までのものに需要が集中しています。理由は、新しいトラックだとまだ故障に対応できないからで、新しいトラックが日本から輸出されるまで、あと数年かかるとも言われています。

トラックを日本から海外に輸出する場合、主に3つの方法で輸出されます。

1つ目はCBUと呼ばれる方法で、大きなトラックの上に小さなトラックを積んで輸出する方法です。例えば、10トン平ボディの上に2トンダンプを積むことにより、2台の輸送を1台分のコストで輸出することができ、非常に人気です。

2つ目は、CKDと呼ばれる方法で、キャビン・シャーシ・エンジン・

ボディなどを取外し、解体してコンテナ輸送する方法です。解体されたトラックは、現地でエンジンのオーバーホールやヘコミ・錆の修理、塗装など、ほぼ新品に近い状態にして販売されます。

最後3つ目はSKDと呼ばれる方法で、トラックの一部だけを外し輸出する方法です。例えば、2tダンプはそのままで1コンテナに2台しか入りません。そこで、2台の足回りを外し、高さを低くすることで、1コンテナに4台積みが可能になります。現地に到着して、足回りのUボルトとブレーキパイプを取り付けるだけで、すぐに運転が可能になります。以上のような方法で、日本製トラックは海外に輸出されています。

日本製トラックは、海外で製造されるものより丈夫で、中古車としても長期使用が可能のため、大変人気があります。これから先も、世界の国々で日本製トラックの活躍がより期待されるでしょう。

### おすすめ在庫機 recommend stock



CAT  
320BU  
2000y **¥3,700,000**



SUMITOMO  
SH75X-3  
2006y **¥3,050,000**



IHI  
40VXL  
2010y **¥2,100,000**



IHI  
20VX  
2010y **¥1,500,000**



AIRMAN  
PDSF530  
年式不明 **¥1,700,000**



UD トラクタ  
ADG-GK4XAB  
H18 **¥6,700,000**



ISUZU トラクタ  
PJ-EXD52D6  
H18 **¥6,200,000**



三菱ふそう トラクタ  
KL-FP54JDR  
H17 **¥6,100,000**



ISUZU クレーン付セルフ  
KL-FSR33H4R  
H12 **¥3,800,000**



ISUZU 平ボディ  
PJ-FSR34K4  
H16 **¥3,000,000**

### 担当者より staff message

**その他多数在庫取り揃えています！**

はじめまして。Meetsプラス第4号担当のサービス部大上です。

簡単な自己紹介をさせていただきます。兵庫県出身。身長193cm。趣味は海釣り。今の季節だとタチウオが最高です。ただ今花嫁候補募集中の31歳です。前職でもこの業界で輸出向け機械及びトラックなどの整備・修理・解体など、現場中心の仕事をしていました。今までの経験を存分に生かし、より良いサービスを提供できるよう頑張っていきますので、今後ともよろしくお願い致します。

**海外レポートは裏面へ！**

**まずはお気軽にご連絡ください！ TEL 0725-33-8989**



建設機械・トラック・売買・輸出・リース  
**ディーゼル通商株式会社**

本社 〒595-0024 大阪府泉大津市池浦町4丁目3-31  
小間清実業ビル2F  
岸和田ヤード 〒596-0105 大阪府岸和田市内畑町1758-1

当社ホームページにて取扱在庫も確認いただけます

**<http://diesel-trading.jp/>**

TEL 0725(33)8999 FAX 0725(33)8999

Email: [info@diesel-trading.jp](mailto:info@diesel-trading.jp)

## Colombia

毎回、違った地域からの海外レポートをお届けします。

今回はコロンビアについてレポートします。

### コロンビア概要 安定した経済成長を続けるインディヘナ文化

コロンビア共和国は、南アメリカ北西部に位置する共和制国家で、東にベネズエラ、南東にブラジル、南にペルー、南西にエクアドル、北西にパナマに囲まれている国です。人口数は約5,000万人となっており、ブラジル、メキシコに続き南米第3位となっています。

主な産業は、原油、金、銅、エメラルド、レアメタル、バラ、コーヒー（世界第2位、コロンビア産はほとんど輸出され、国内消費用はベトナム産などの安い豆を輸入している。）で、これらを産出するため、コロンビアの経済は、過去において繰り返された内戦、ゲリラによる政治の不安定さとは裏腹に、南米では比較的豊かな国として安定成長してきました。過去において、ハイパーインフレなどを経験したことがなく、81～90年までのGDP成長率は10年間で42.2%となっており、99年のみマイナス成長を記録しましたが、その後も順調な成長を続け、2010年のコロンビアのGDPは2831億ドル、経済成長率は4.5%を見込み、非常に健全な経済力のある国です。そのため、コロンビアの通貨ペソは米ドルに対して強く、日本円との交換レートもほとんど変わっていません。

政治面でも、02～10年まで8年間大統領を務めたアルバロ・ウリベ大統領の治安政策のおかげで、麻薬組織の壊滅、テロ（ゲリラ）の撲滅などを行い、とても安定した国情となっています。その結果、鉱物資源（多くはジャングル地帯）の採掘可能地域も治安の安定に沿って拡大し、輸出額も増加していきました。



### 現在のコロンビア経済 観光・鉱山業への投資による建機需要

2010年11月から度重なる豪雨に見舞われ洪水が発生し約300万人が被害を受けたことで、政府が約500億円の緊急資金を当てており、現在はその復興工事に機械が不足している状況です。

また、経済的な安定、資源価格の高騰などから資金が潤沢にあることを背景に、国家レベルでの道路開発も計画されています。例えば、海外からの鉱山（金・石炭）部門への投資は盛んであり、ファン・マヌエル・サントス大統領は、海外投資環境を改善する計画の一部としてインフラ設備開発を促進しています。

この他にも政府の促進する観光業政策も建設機械需要を後押ししています。観光促進のための道路工事予算を約53億円組み、03～18年の間に建設されたホテルに対しての税金免除処置、またエコツーリズム関連施設は20年間の所得税免除などが計画されています。

### コロンビアの建機需要 日立/CATの高年式低稼働油圧ショベルが中心

#### 求める中古建機と程度

CAT・コマツ・日立・コベルコ・ヒュンダイ・ボルボ・New Holland、CASE等、様々な機械が使用されていますが、中でもCATと日立は部品供給などのサービス体制が確立されているため人気があり、特に日立は価格面で有利となっています。

また、資源価格の高騰で原油、金、銅の鉱山開発などの現場での機械需要が高く、サービス拠点から離れた現場の山奥で故障しないように、基本的に高年式・低稼働(07年以降、3,000時間以内)の機械が好まれています。

2008年以前は日本からの輸入が80%以上を占めていたようですが、ドル安のため相対的に米国からの仕入れが安くなっているため、現状は80%が米国からの輸入だそうです。

需要のある機種は、10t～35tのエクスカベーターが中心で、道路建設に必要なグレーダー、フィニッシャーも欲しいとの声もあるものの米国から輸入した方が明らかに有利なため、現在の為替レートを考えると必然的にコンディションが良いエクスカベーターが中心となっています。



#### 燃料とエンジン

コロンビアは軽油の質が悪く、Tire3エンジンでは問題が起きてしまいます。そのため日立・コマツ・コベルコの機械では高年式が好まれるにも関わらず、Tire3エンジンのせいで機種が限られてしまい、実際には04年以降の機械であっても稼働時間が少なく程度が良ければ需要があります。



建設機械・トラック・売買・輸出・リース

ディーゼル通商株式会社

本社 〒595-0024 大阪府泉大津市池浦町4丁目3-31  
小間清実業ビル2F

岸和田ヤード 〒596-0105 大阪府岸和田市内畑町1758-1

当社ホームページにて取扱在庫も確認いただけます

<http://diesel-trading.jp/>

TEL 0725(33)8999 FAX 0725(33)8999

Email: [info@diesel-trading.jp](mailto:info@diesel-trading.jp)